

共済と保険

一九八五年六月号 目次

卷頭言・創立二十五周年に思う (八)

非営利事業の責任	土屋 稔
コミットメント	芥 潤一 (10)
積立型商品に振り回される会社は危ない	小崎 康弘

△第一七回共済研究会報告▼

社会保障の方向と生活の保障 黒田泰行 (一八)
黒田報告についての若干のコメント 相馬健次 (三二)

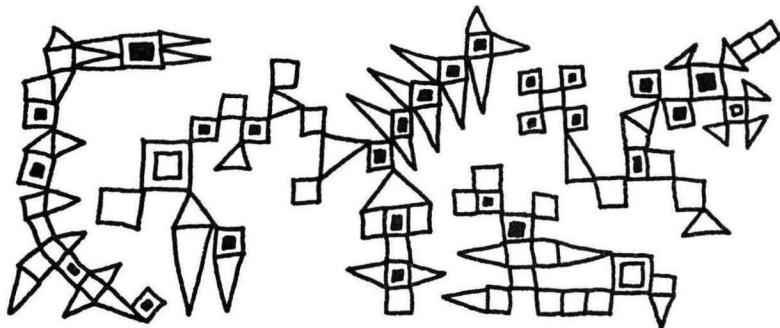
△時言月評 (五四)

バイク事故防止運動に乗り出す大学生協共済／減反と少年年

△インタビュー▼

農協共済の進路 (三四)

全共連・安藤常務に聞く



△論調▽補助金の整理・合理化に勇断を／「会社人間」は生き残れるか (六二)

△本▽自動車保険と消費者 ▽金融変革下の労働者共済と (六一)

△生命保険 ▽核家族夫婦の意識

△上鳥羽だより▽

老人病院のささやかな願い 五木田和次郎 (四九)

△資料▽

高度情報化社会関係用語(上) (七八)

グラフ・貯蓄高と貯蓄種類の関係

ことば・生保のやるべきこと (六)

農協共済・I C I F A O A セミナー開催／五九年度共済の支払実績

六二九三億円／優績組合表彰式に二千五百人

保険学会・日本協同組合学会春季研究集会

保険界・大蔵省不祥事件防止で通達／保険審議会“機械化”を検討

△大手生保・抵当証券会社設立／大東京がファクシミリ・オンライン／積立店休・積立マンションなど発売／交通事故防止運動展開／東海が「コンピュータ防災診断」システム

△アメリカンホームが新商品／日本火災、投資会社を設立

編集後記

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印南博之

(八一)